

2019年度全日本シニアバドミントン選手権参加可能数について

大会要項に書かれた以下の内容に基づいて各都道府県別参加可能数についてお知らせいたします。

以下、大会要項より抜粋

1.1 参加制限

- (1) 各都道府県の基礎割当数は6名とする。
- (2) 各都道府県の割当数は、2018年度（公財）日本バドミントン協会登録区分 一般登録者数の5%とする。但し、次の選手は割当数には含めない。
 - ① 前年度本大会、各種目ベスト16以上の者。
 - ② 公開競技に出場する者。
- (3) 1選手2種目以内とし、「単」と「混合複」は兼ねて出場できない。
- (4) 参加申し込み状況により主管県の判断で追加参加を認めることができる。

2019年度 全日本シニア大会参加数一覧

都道府県	30年度日バ 一般登録数	30年度登録者数の うち5%枠	基礎割り 当て数	2019全日本シニア 参加可能数
01 北海道	2,643	133	6	139
02 青 森	244	13	6	19
03 岩 手	527	27	6	33
04 宮 城	1,765	89	6	95
05 秋 田	355	18	6	24
06 山 形	673	34	6	40
07 福 島	693	35	6	41
08 茨 城	1,124	57	6	63
09 栃 木	919	46	6	52
10 群 馬	1,158	58	6	64
11 埼 玉	2,512	126	6	132
12 千 葉	2,717	136	6	142
13 東 京	5,307	266	6	272
14 神奈川	4,082	205	6	211
15 山 梨	728	37	6	43
16 新 潟	3,673	184	6	190
17 長 野	636	32	6	38
18 富 山	872	44	6	50
19 石 川	1,894	95	6	101
20 福 井	833	42	6	48
21 静 岡	985	50	6	56
22 愛 知	5,163	259	6	265
23 三 重	990	50	6	56
24 岐 阜	1,088	55	6	61
25 滋 賀	610	31	6	37
26 京 都	1,901	96	6	102
27 大 阪	4,970	249	6	255
28 兵 庫	3,111	156	6	162
29 奈 良	1,045	53	6	59
30 和歌山	311	16	6	22
31 鳥 取	714	36	6	42
32 島 根	302	16	6	22
33 岡 山	554	28	6	34
34 広 島	759	38	6	44
35 山 口	781	40	6	46
36 香 川	1,536	77	6	83
37 徳 島	323	17	6	23
38 愛 媛	589	30	6	36
39 高 知	651	33	6	39
40 福 岡	1,930	97	6	103
41 佐 賀	811	41	6	47
42 長 崎	1,579	79	6	85
43 熊 本	1,331	67	6	73
44 大 分	831	42	6	48
45 宮 崎	532	27	6	33
46 鹿 児 島	493	25	6	31
47 沖 縄	404	21	6	27